

株主様アンケートご協力のお願い

当社株式や本誌「けいおう」について、株主の皆様のご意見・ご要望をお伺いするとともに、本誌をIRコミュニケーションの場としてさらに充実すべく、WEBアンケートを実施いたします。皆様のお声をお聞かせくださいますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。

- ☑ 当社IR・企業情報ページのIRニュースより「株主様アンケートはこちらから」にアクセスいただき表示されるサイトにてご回答ください。(外部のアンケートサイトに移動します。) 所要時間は5分程度です。
- ☑ アンケート実施期間は、2017年7月31日までです。

アクセス方法

① 当社IR・企業情報ページよりアクセス
www.keio.co.jp/company/

京王IR 検索

② QRコードから直接アンケート画面へアクセス



QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、左のQRコードから直接アンケート画面へアクセスできます。

※QRコードは、OS環境、お客様の設定やアプリケーションによっては、ご利用いただけない場合があります。
 ※QRコードは特許登録商標です。
 ※お使いの機種によってアンケートにお答えいただけない場合があります。
 ※アンケートサイト等へのアクセスやパケット通信料はお客様のご負担となります。

本アンケートのご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

【個人情報の取扱いに関して】 アンケートのご回答内容・個人情報につきましては、「統計的にデータをまとめた上で分析し、サービスを改善すること」を目的として利用し、個人が特定できる形で利用されることはありません。その他、当社の個人情報に関する取扱いに関する詳細は当社の「個人情報保護方針」(www.keio.co.jp/contact/privacy/index.html) のとおりです。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 (株主確定日) 定時株主総会議決権確定 毎年3月31日
 期末配当金および株主優待 毎年3月31日
 中間配当金および株主優待 毎年9月30日
公告の方法 電子公告により行います。
 (www.keio.co.jp/company/stockholder/koukoku/index.html)
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお問合せ先

株式に関するお手続き(住所・姓名などの変更、配当金の受取方法・振込先の変更、単元未満株式の買取・買増の請求など)のご照会およびお届出につきましては、証券会社に口座開設をされているか否かによってお問合せ先が異なりますので、以下をご参照ください。

【証券会社に口座を開設されている株主様】
 ▶ 口座を開設されている証券会社にお問合せください。

【証券会社に口座を開設されていない株主様(特別口座の株主様)】
 ▶ 三井住友信託銀行 証券代行部

☎ 0120-782-031 (平日9:00~17:00 土・日・祝休)
 ホームページ www.smtb.jp/personal/agency/index.html

表紙の説明 京王線9000系車両

INVESTOR'S GUIDE けいおう 2017年6月発行

発行/ 京王電鉄株式会社
 経理部
 ☎ 042-337-3166
 〒206-8502
 東京都多摩市関戸1-9-1
 京王ホームページ
www.keio.co.jp/

この資料には、決算公表時点における将来に関する前提・見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

■ 株主優待など株式に関するお問合せ
 総務法務部 文書・株式担当 ☎ 042-337-3114
 10:00~17:00 (土日祝日および年末年始の12月29日から1月3日を除く)

■ 電車の運賃や時刻、沿線のイベント情報についてのお問合せ
 京王お客さまセンター ☎ 042-357-6161
 9:00~19:00 (年末年始の12月30日から1月3日は休業)



INVESTOR'S GUIDE

けいおう

2016年度 決算報告 2016.4.1~2017.3.31



証券コード：9008

KEIO 京王電鉄株式会社



株主様向け
 施設見学会のご案内は、
 P19をご覧ください。

ごあいさつ

京王電鉄株式会社 代表取締役社長

紅村 康



平素は、京王グループをご愛顧いただきまして、まことにありがとうございます。

当期(2016年度)の京王グループは、中期3カ年経営計画(2015～2017年度)の2年目として、「鉄道事業の安全性・収益力の向上」「沿線拠点の活性化」「将来的に成長が見込める事業の拡大」など、成長に向けた土台作りをグループ一丸となって推進いたしました。

当期決算の概要

当期は、不動産業、レジャー・サービス業が堅調に推移した結果、純利益は対前年8.7%増の211億円となりました。なお、当期の期末配当金につきま

しては、1株につき4円50銭(中間配当金4円50銭を含めて年間9円)といたしました。

将来に向けたグループの成長や競争力強化の推進

当社を取り巻く経済環境は、雇用・所得環境の改善などを受けて緩やかな回復傾向が続いております。

また、海外に目を向けますと、金融市場の変動などにより一部に不確実性はあるものの、訪日外国人数は年々増加しており、今後もしばらく増加傾向が続くと予想されます。

このような状況において、京王グループでは、

鉄道事業を中心とした既存事業を着実に推進するとともに、当社沿線の魅力を高め、沿線に住み続けていただくために、拠点開発や沿線価値の向上に向けた取り組みを進めております。また、増加する訪日外国人のニーズに応えた新たな施策などを実施し、成長の機会を掴んでまいります。

● 鉄道事業の安全性・収益力の向上

鉄道事業においては、京王線(笹塚駅～仙川駅間)連続立体交差事業について、事業主体である東京都とともに引き続き推進していくほか、ホームドア整備事業や自然災害対策など、安全性向上にも引き続き取り組んでまいります。また、2018年春には座席指定列車の運行を開始し、収益力の向上を図ってまいります。

● 沿線拠点の活性化・沿線価値向上への取り組み

京王線沿線においては、本年秋、調布駅に商業施設「トリエ京王調布」を開業いたします。

また、2018年春、多摩動物公園駅前に子育て世代の親子が楽しめる遊戯施設を開業し、沿線の活性化を図ってまいります。

さらに、幅広い世代の方々を対象とした生活支援サービスの推進として、本年2月にサービス付き高齢者向け住宅「スマイラス聖蹟桜ヶ丘」を開業したほか、移動販売などのサービスの拡充に加え、本年6月には、セレモニーホール3号店となる「京王

メモリアル多摩センター」を開業するなど、沿線価値のさらなる向上に取り組んでまいります。

● 事業の拡大

ホテル業では、本年8月に「京王プレッソイン東京駅八重洲」を、さらに本年12月には「京王プレッソイン浜松町」を開業いたします。これにより、宿泊特化型ホテルチェーンは計11店舗になります。

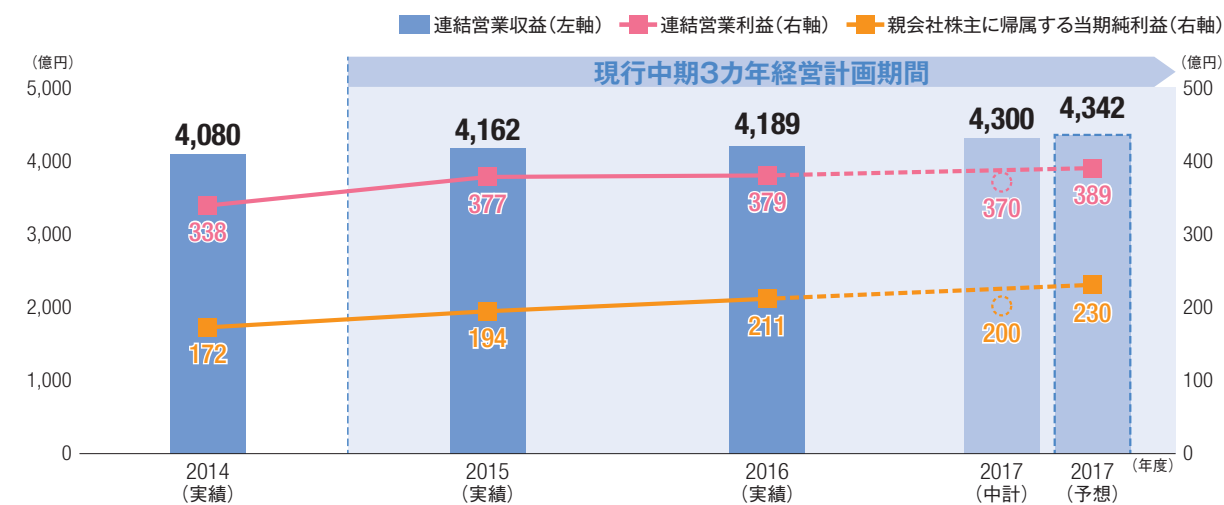
また、国内外の観光・レジャーのお客様をメインターゲットに、幅広いニーズに応える新ブランドホテル「京王プレミアホテル」を2018年秋に京都、2019年夏に札幌で開業いたします。さらに、宿泊者や地域の人々が交流できる場を備えたシェア型複合ホテル「THE SHARE HOTELS」の展開や、鉄道業界では初となる民泊事業への参入、中央高速バスで新宿とつながる飛騨高山においてブランド力の強い「高山グリーンホテル」との提携などにより、事業の拡大を図ってまいります。

これからも、将来に向けた収益・利益拡大に取り組むとともに、企業としての社会的責任を果たすべく、環境負荷低減・省エネルギー化や、多世代が生活しやすい沿線づくりに積極的に取り組んでいくことで、京王グループの企業理念である「信頼のトップブランド」の確立を目指してまいりますので、皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

京王グループ中期3カ年経営計画の進捗について (2015年度～2017年度)

京王グループでは、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年度を目標年度として、企業グループの収益基盤拡大に取り組んでいます。その前半部分となる現行中期3カ年経営計画(2015～2017年度)では、「成長に向けた土台作り」と位置付け、グループ全体で各事業を推進しております。

業績の推移



2017年度の基本方針

2017年度は、中期計画の目標達成に向けて以下の施策に取り組み、将来にわたり発展・成長する企業を目指すとともに、「信頼のトップブランド」を確立します。

鉄道事業の 安全性・収益力の向上

公共交通機関として欠かすことのできない安全性の向上に引き続き取り組みます。また、鉄道における利便性向上に向けた施策の検討・実施などを通じ、収益力強化を図ります。

P6-7

沿線拠点の活性化

調布駅周辺開発について本年秋の開業に向けて開発を進めるとともに、多摩動物公園エリアにおける遊戯施設の開業を推進してまいります。また、新宿等の拠点駅の開発については関係者協議を継続してまいります。

P8-9

沿線価値の向上

シニア・子育て世代などを対象とした生活支援サービスの充実や葬祭事業における新店開業など、沿線価値向上に資する施策を推進してまいります。

P10-11

事業の拡大

宿泊特化型アッパーミドルホテルの開業準備を進めるなど、ホテル事業を拡大・強化します。また、インバウンド需要の獲得や民泊事業の展開など新たな成長機会への取り組みを推進してまいります。

P12-13

鉄道事業の安全性・収益力の向上

「『安全』は最大の使命であり、最高のサービスである」という基本方針のもと、安全性の向上に取り組むとともに、利便性向上に向けた施策を通じ、収益力強化にも取り組んでいます。お客様にとって安全で快適な鉄道を目指し、日々努力してまいります。

鉄道の安全対策の推進

ホームドアの整備

駅ホームにおける安全性向上のため、ホームドアの整備を推進します。これまでに整備した新宿駅、国領駅、布田駅、調布駅、吉祥寺駅に続き、新線新宿駅および渋谷駅については2018年度までの使用開始を目指します。



新宿駅1番線のホームドア

自然災害対策

高架橋柱や盛土、トンネルなどの鉄道施設の耐震補強工事のほか、線路脇斜面を大雨から防護する工事や、電気設備への落雷対策工事を進め、さらなる安全性向上に努めます。



盛土耐震工事施工後



鉄道の利便性の向上

老朽化した駅をリニューアルし、サービス向上を図ります

駅リニューアル

快適に駅をご利用いただくため、府中駅や京王よみうりランド駅のリニューアル工事を実施します。



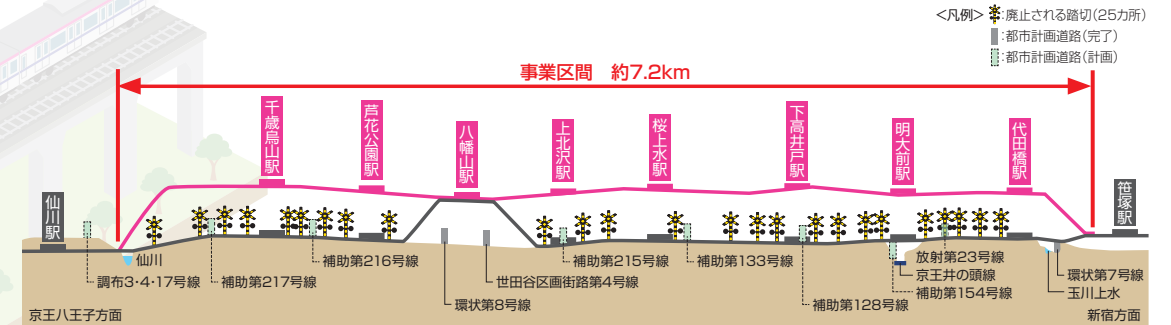
京王よみうりランド駅（イメージ）

鉄道の立体化の推進

25カ所の踏切が廃止され、踏切事故がなくなります

京王線（笹塚駅～仙川駅間）連続立体交差事業

事業主体である東京都とともに、本年度も引き続き用地取得や設計業務等を進めます。



座席指定列車の導入

2018年春に有料の座席指定列車の運行を開始します

勤務先や外出先からのお帰りに際して、長距離区間を利用するお客様のニーズに応えるため、平日・土休日の夜間帰宅時間帯に新宿発・京王八王子行き、新宿発・橋本行きで運行します。

座席指定列車の運行開始に向けて、新型車両5000系を導入します。



新型車両5000系（イメージ）

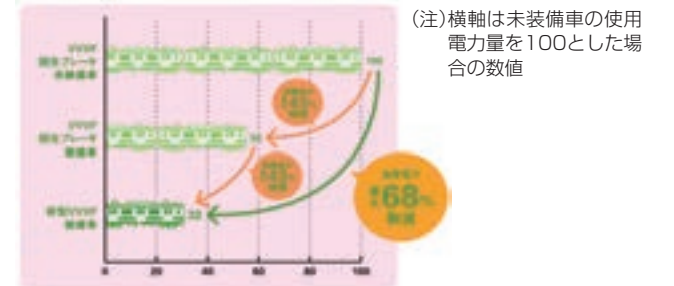
環境施策の推進

環境への負荷を減らします

消費電力の削減

VVVFインバータ制御装置の更新にあわせ、より省エネ性能の高い新型VVVFインバータ制御装置の導入を進め、運転用電力を削減します。また、駅構内や車両など鉄道施設における照明のLED化を推進するなど、今後もさらなる消費電力の削減に向け積極的に取り組みます。

8000系車両の消費電力削減効果



沿線拠点の活性化

調布駅周辺開発の推進

本年秋、調布駅周辺に商業施設「トリエ京王調布」が開業します。「調布らしいちょっとステキな生活」をコンセプトに、「京王百貨店」のサテライト店舗や関東最大級の「成城石井」、オーナーが調布市出身・在住で珈琲焙煎工場併設の大型カフェ「猿田彦珈琲」など調布ゆかりの店舗を含む全72店舗が出店します。



(フロア構成)

C館		B館		A館		
5F	駐車場	シネマコンプレックス イオンシネマ シアタス調布	家電量販店 ビックカメラ	5F	カジュアルレストランフロア	
4F				4F	ライフスタイルフロア	
3F				3F	デイリーファッションフロア	
2F				2F	セレクトファッションフロア	
1F				1F	調布駅中央口	フーズフロア
B1F			改札F	デイリー & クイックフロア	調布駅改札	

(外観イメージ)



トリエ京王調布



ターゲット

「自然体でいながらもちょっとセンスアップした生活に憧れる女性&その女性に繋がる人々」

施設コンセプト

「調布らしいちょっとステキな生活」
都心から近いながらも自然が多く残る調布の街の魅力を活かした、ナチュラルでスローなライフスタイルの発信を目指します。

開発担当者
インタビュー

開発事業本部 開発推進部
調布駅周辺開発事務所
出口 弘介



Q 開発に込めた想いをお聞かせください。

当社沿線の重要拠点の一つである調布駅の周辺を開発するにあたり、駅周辺だけでなく、当社沿線にお住まいの皆様にご喜んでいただける商業施設を目指しています。

施設コンセプトに掲げた「調布らしいちょっとステキな生活」を発信する施設とするため、テナント構成や施設の外装・内装などが調布の街に調和するよう、意識をしながら開発を進めてまいりました。

調布の地に新たに生まれるランドマークとして未永く愛される施設となり、街と共に成長していきたいという想いであります。

Q 苦労したことをお聞かせください。

本開発は、2014年度末に完了した「京王線・相模原線(調布駅付近)連続立体交差事業」により地下化された調布駅付近の鉄道跡地を活用したものです。敷地が東西約450mに渡る3館構成の施設となるため、商業施設としての一体感や回遊性を創出することに苦心しました。

例えば、「映画のまち調布」を体現する施設としてシネマコンプレックスを誘致したほか、調布にゆかりのある店舗を中心に構成し、「自分らしく」「ゆったりとした」時間を過ごせる空間を演出して魅力を高めています。

また、当社の商業施設だけでなく、既存の商店街やオフィス、緑道との回遊性を生み出すべく、3館とも東西南北の各方面に出入口を配置する計画としました。

沿線価値の向上

幅広い世代の方々が生活しやすくなるよう、ライフスタイルに応じたサービスをお届けしてまいります。

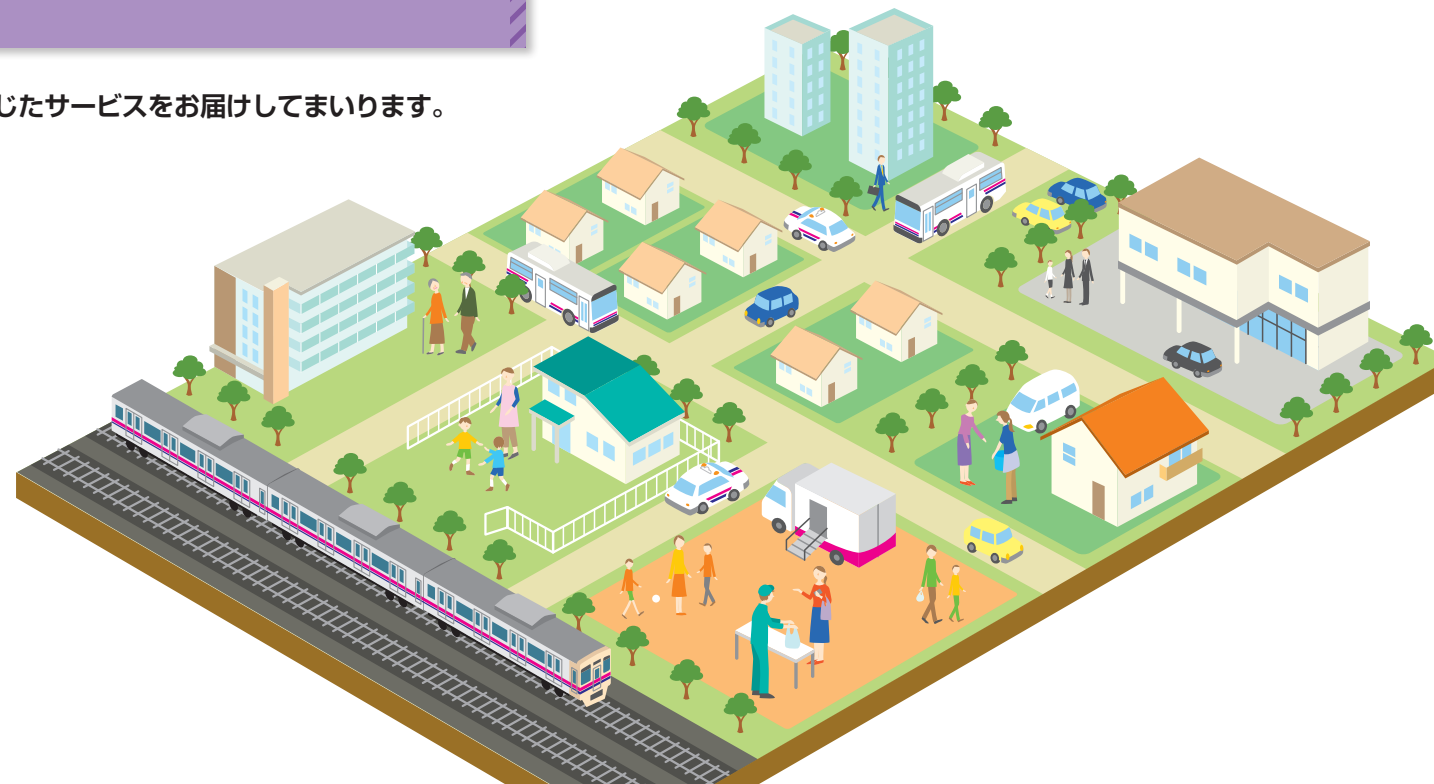
京王のサービス付き高齢者向け住宅 スマイラス聖蹟桜ヶ丘



高齢者がいつまでも生き生きと暮らしていける生活環境の実現に取り組んでいます。

その一環として、聖蹟桜ヶ丘駅の駅近エリアで住宅としての快適性と安心感を追求したシニア向け住宅「スマイラス聖蹟桜ヶ丘」を本年2月に開業しま

した。24時間365日のスタッフ常駐や手作りの食事の提供により高齢者の不安・不便を解消します。また希望により近隣の提携する有料老人ホームに優先入居できる特典もあります。



事業所内保育所「サクラさーくる」の地域開放

京王グループ事業所内保育所「サクラさーくる」では、昨年10月から多摩市の認可基準に基づく地域型事業所内保育所として、地域のお子様の受け入れを開始しました。



生活サポートサービスの拡充

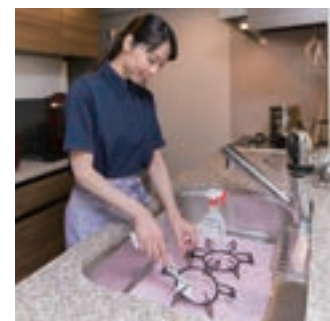
●移動販売の拡充

「京王ほっとネットワーク」では京王多摩センター駅・京王永山駅周辺の多摩ニュータウンエリアを中心に移動販売サービスを行ってきましたが、今後、沿線でのエリア拡大にも取り組んでいきます。地域の皆様の買い物利便性を高め、多世代にとって暮らしやすい街にするとともに、地域コミュニティの活性化を図ってまいります。



●「家事のお手伝い」サービスメニューの充実

水まわりのお掃除など家事全般のほか、ハウスクリーニングや外出時の付き添いなどをご提供してまいりましたが、お留守の間に提供する不在宅メニューを拡充するなど、さらにきめこまやかなメニューを展開し、皆様のゆとりある暮らしをサポートしてまいります。



京王のセレモニーホール3号店 京王メモリアル多摩センター

「京王フェアウェルサポート」では、本年6月に3号店となる京王メモリアル多摩センターを開業しました。京王メモリアル北野、京王メモリアル調布と同様、駅近の利便性の高い場所に位置し、少人数の家族葬から100名以上の葬儀まで対応できる施設です。直営会館のみでなく、公営斎場や寺院会館での葬儀も承ります。「お客様の気持ちに寄り添う」をコンセプトに、多様なニーズに応じて



故人やご家族の思いをかたちにする葬儀を目指します。

セレモニーホール
担当者
インタビュー



京王フェアウェルサポート株式会社
代表取締役社長 長谷川 尚美

Q 事業への思いをお聞かせください。

大切な家族のご逝去から、短期間で葬儀社を選び、葬儀の内容を決めることは、ご家族にとって負担も不安も大きいと思います。ご家族が抱える事情はそれぞれです。儀式としての形式ばかりに捉われず、お話を丁寧に伺い、寄り添う姿勢でご家族の気持ちや事情を汲み取り、その立場になって一緒に考え、後になって良かったと思っていただけるような葬儀にしたいと考えています。大切なご家族を、想う心を支えます。

事業の拡大

新たなホテルブランドの展開

新ブランドホテル「京王プレミアホテル」を展開します

新しいカテゴリーの宿泊特化型アッパーミドルホテル「京王プレミアホテル」を展開します。1号店は京都に2018年秋の開業、2号店は札幌に2019年夏の開業を目指します。また、本年5月に、京都でのホテル運営を行う新会社「株式会社京王プレミアホテル京都」を設立しました。



「京王プレミアホテル」は、日本人の観光・レジャーのお客様をメインターゲットとしながらも、増加する訪日外国人の観光・レジャーのお客様やビジネス目的のお客様まで、幅広いニーズにお応えするホテルです。

京王プレミアホテル京都烏丸五条(仮称)



延床面積：約9,600㎡
階数：地上10階
客室数：全305室(予定)
開業：2018年秋(予定)

(イメージ)

京王プレミアホテル札幌(仮称)



延床面積：約15,300㎡
階数：地下1階 地上17階
客室数：全359室(予定)
開業：2019年夏(予定)

(イメージ)

リビタにおけるシェア型複合ホテル「THE SHARE HOTELS」の展開

シェア型複合ホテルの2号店と3号店を開業しました



2号店「LYURO(リュウロ) 東京清澄 -THE SHARE HOTELS-」

本年3月開業

東京都江東区清澄の隅田川の水辺に建つ、築28年のオフィスビルにリノベーションを施し、リバービューの個室やドミトリータイプの客室と、多目的なオープンスペース「かわてらす」を備え、一人旅行者からグループ旅行者まで幅広いニーズに対応した複合ホテルを開業しました。「水辺ならではの時の過ごし方」を提案してまいります。



3号店「HakoBA(ハコバ) 函館 -THE SHARE HOTELS-」

本年5月開業

北海道函館市のベイエリアにおいて、築85年の旧銀行と隣接する建物2棟にリノベーションを施し、建築当初の内装を活かした客室、函館ならではの食材を用いた飲食店、シェアキッチンや地域の人と連携したイベント等を行うオープンラウンジなどのシェアスペースを備えた複合ホテルを開業しました。

今後の展開

昨年3月に石川県金沢市で1号店「HATCHi金沢」を開業した「THE SHARE HOTELS」は、本年3月の東京・清澄、同5月の北海道・函館につづき、夏には4号店(金沢)の開業に向けた準備を進めており、2019年度までに7店舗体制となる見込みです。

民泊事業への参入

民泊マンション「KARIO KAMATA (カリオ カマタ)」を開業しました

本年2月に東京都大田区蒲田において、鉄道業界では初となる一棟まるごと民泊マンションを開業し、民泊事業に参入しました。今後も、法整備の状況を踏まえ、地域の方々とも連携しながら、本件のような一棟まるごと民泊マンションを核とした民泊のエリア展開を進め、京王沿線における空き家対策や街づくりにも活用し、沿線のさらなる活性化を図ってまいります。

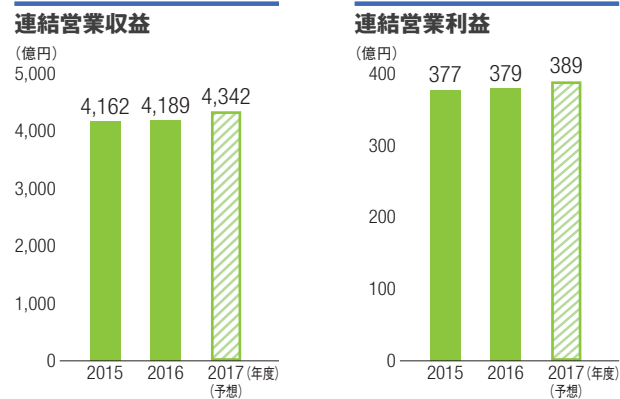


決算のポイント

〔連結損益計算書〕

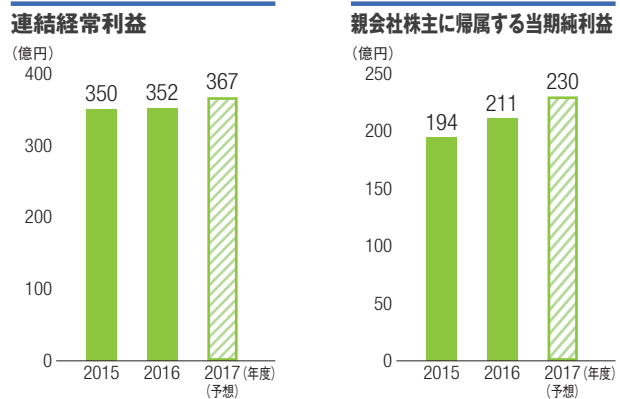
POINT 1 連結営業収益が4,189億円となりました。

連結営業収益は、流通業およびその他業を除く各セグメントで増収となり4,189億円(前期比0.7%増)となりました。



POINT 2 親会社株主に帰属する当期純利益が211億円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、不動産業およびレジャー・サービス業で増益となったことなどから、211億円(前期比8.7%増)となりました。



セグメント別の概況

運輸業 ●京王電鉄(鉄道)、京王電鉄バス、京王自動車、他 14社	営業収益 1,294 億円(前期比 0.2%増) 営業利益 141 億円(前期比 6.4%減)	●鉄道事業では、雇用情勢の改善やダイヤ改正効果があったことなどにより増収となりました。 ●バス事業では、新宿高速バスターミナル閉鎖による使用料収入の減少があったことなどにより減収となりました。
流通業 ●京王百貨店、京王ストア、京王書籍販売、他 5社	営業収益 1,563 億円(前期比 2.2%減) 営業利益 43 億円(前期比 7.1%減)	●百貨店業では、売上低迷などにより減収となりました。 ●書籍販売業では、不採算店舗を閉鎖した影響などにより減収となりました。
不動産業 ●京王電鉄(開発)、京王不動産、リビタ、他 3社	営業収益 413 億円(前期比 9.2%増) 営業利益 93 億円(前期比 7.9%増)	●不動産賃貸業では、賃貸物件の増などにより増収となりました。 ●不動産販売業では、リノベーション物件の売上増などにより増収となりました。
レジャー・サービス業 ●京王プラザホテル、京王観光、京王エージェンシー、他 4社	営業収益 752 億円(前期比 1.6%増) 営業利益 67 億円(前期比 12.8%増)	●ホテル業では、2015年7月に開業した「京王プレッソイン赤坂」が寄与したことなどにより増収となりました。 ●旅行業では、新規の大型案件獲得に努めた結果、団体旅行の増加などにより増収となりました。
その他業 ●京王設備サービス、京王重機整備(車両整備)、京王建設、他 9社	営業収益 597 億円(前期比 1.7%減) 営業利益 39 億円(前期比 9.4%減)	●建築・土木業では、完成工事高が減少したことなどにより減収となりました。

※当社および京王重機整備は複数の事業セグメントに重複して含まれています。
 ※セグメント別の概況に記載の営業収益および営業利益には、セグメント間取引を含みます。

〔連結貸借対照表〕



- ① 資産合計は、固定資産の増加などにより145億円増加し、8,346億円となりました。
- ② 負債合計は、社債の償還などにより56億円減少し、5,026億円となりました。
- ③ 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金支払額の増加などにより、流入額は前連結会計年度に比べ48億円減少し、494億円となりました。
- ④ 投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出などにより、流出額は前連結会計年度に比べ105億円増加し、659億円となりました。
- ⑤ 財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還による支出などにより、流出額は166億円となりました。

〔連結キャッシュ・フロー計算書〕



引き続き良好な格付けを維持：当社では、鉄道事業における安全性の向上策や、沿線の活性化と競争力の強化に取り組みながらも、常に財務体質の健全性を意識しながら、40%近い自己資本比率を維持しています。このような着実な事業展開を行っていることが評価され、1998年に取得した日本格付研究所(JCR)によるAA(ダブルAフラット)の格付けを継続して得ています。



2017年度の見通し

連結営業収益は4,342億円(前期比3.6%増)を見込んでおります。連結営業利益は389億円(前期比2.4%増)、連結経常利益は367億円(前期比4.0%増)を見込んでおります。親会社株主に帰属する当期純利益は230億円(前期比8.7%増)を見込んでおります。



株主優待のご案内

株主優待乗車証

ご所有株式数	① 株主優待乗車証	② 高速バス優待券 ^{※2}
1,000株以上 5,000株未満	1,000株につき 電車全線優待乗車券 4枚 ^{※1}	選択できません
5,000株以上 7,000株未満		2枚
7,000株以上 10,000株未満		3枚
10,000株以上 12,000株未満		4枚
12,000株以上 15,000株未満		5枚
15,000株以上 17,000株未満		6枚
17,000株以上 20,000株未満		7枚
20,000株以上 22,000株未満		8枚
22,000株以上 25,000株未満		9枚
25,000株以上 27,000株未満		10枚
27,000株以上 30,000株未満		11枚
30,000株以上 57,000株未満	電車全線優待乗車券30枚+ 電車全線優待バス(定期券)1枚 ^{※3}	20枚
57,000株以上	電車全線優待乗車券40枚+ 電車・バス全線優待バス(定期券)1枚 ^{※4}	30枚

①と②のどちらか一方を選択

「高速バス優待券」交換制度

「①株主優待乗車証」を「②高速バス優待券」と交換いただけます。

(①と②はどちらか一方のみの発行)

ご利用いただける高速バスの路線

- 松本線 ■ 長野線
- 安曇野・白馬線 ■ 飛騨高山線



60,000株以上ご所有の株主様は所有株式数に応じて、ご希望により「電車・バス全線優待バス」を「電車全線優待バス」複数枚と交換できます。

ご所有株式数	交換枚数
60,000株以上	電車全線優待バス 2枚
100,000株以上	電車全線優待バス 3枚
150,000株以上	電車全線優待バス 4枚
300,000株以上	電車全線優待バス 5枚
500,000株以上	電車全線優待バス 7枚
1,000,000株以上	電車全線優待バス 10枚

※1・※2 「電車全線優待乗車券」および「高速バス優待券」は1枚につき持参人ご1名様が1回限りご利用いただけます。

※3 「優待バス」は持参人ご1名様がご利用いただけます。

※4 京王電鉄バス、京王バス東、京王バス中央、京王バス南、京王バス小金井各社の路線をご利用いただけます。なお、高速バス・空港直行バス・深夜急行バス等特殊バス、西東京バス、コミュニティバスはご利用になれません。

西東京バス「金額式IC定期券」交換制度

「株主優待乗車証」を西東京バスが発行する「金額式IC定期券」と交換いただけます。

金額式IC定期券の発行にはPASMOまたはSuicaが必要となります。PASMO・Suicaの発行には、デポジットとして500円が必要となります。上記以外の区間運賃・期間の金額式IC定期券についても、上記の金額式IC定期券との差額をお支払いいただければ交換可能です。

※PASMOは株式会社バスモの登録商標です。Suicaは東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

必要となる株主優待乗車証の枚数	交換対象の金額式IC定期券
株主優待乗車券 28枚	区間運賃 170円・1カ月
電車全線優待バス、または電車・バス全線優待バス 1枚	区間運賃 200円・6カ月

さらに 長期保有株主優待制度

3年以上継続して5,000株以上保有している株主様[※]へ通常の株主優待に加えて発行いたします。

※当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して5,000株以上保有され、株主番号が同一である方に限ります。

NEW	京王高尾山温泉 / 極楽湯 入館券	2枚
NEW	京王フローラルガーデン アンジェ 入園券	2枚
	電車全線優待乗車券	8枚
	京王れーるランド 入館券引換券	2枚
	京王百草園 入園券	2枚

年2回
送付

基準日
9月30日

11月末送付 (有効期間12月～翌年5月)

基準日
3月31日

5月末送付 (有効期間6月～11月)

株主優待券

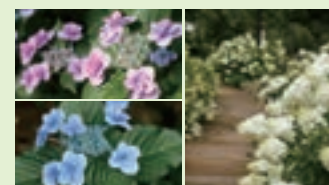
(持参人様にご利用いただけます。)

京王コスチュームが加わりました!!

京王コスチューム <small>NEW</small> 貸衣裳代10%割引 1,000株以上 2枚	京王百貨店 お買物金額10%割引 (税込3,240円以上のお買上げにつき) 1,000株～5,000株未満 10枚 5,000株～10,000株未満 20枚 10,000株以上 30枚	京王ストア (京王ストア・キッチンコート) (京王ストアエクスプレス) お買物金額50円割引 (税込1,000円以上のお買上げごとに1枚利用可) 1,000株以上 20枚	京王アートマン (京王アートマン アートマンアートマン) お買物金額10%割引 (税込1,000円以上のお買上げにつき) 1,000株以上 10枚
京王食品 (ベーカリー&カフェ ルバ) ベーカリー ルバ お買物金額10%割引 (税込1,000円以上のお買上げにつき) 1,000株以上 10枚	京王グリーンサービス (フラワーショップ京王) (フラワーマルシェ) お買物金額10%割引 (税込2,000円以上のお買上げにつき) 1,000株以上 10枚	京王プラザホテル チェーン 宿泊正規料金20%割引 ご飲食代10%割引 (税・サ込2,160円以上のご利用につき) 1,000株～10,000株未満 10枚 10,000株以上 20枚	京王観光 キングツアー5%割引 その他のパッケージツアー3%割引 1,000株～10,000株未満 10枚 10,000株以上 20枚
京王プレッソイン シングルルーム 宿泊正規料金50%割引 (指定日のみ利用可) 1,000株以上 2枚	京王自動車 (京王タクシー) タクシー運賃100円割引 (1乗車につき1枚利用可) 1,000株以上 3枚 工賃10%割引 (車検・点検・整備) 1,000株以上 2枚	京王運輸 引越料金20%割引 1,000株以上 2枚	京王不動産 売買仲介手数料 10%割引 1,000株以上 1枚
京王レクリエーション (京王テニスクラブ) テニススクール入会金無料 入会初回月会費50%割引 貸テニスコート料20%割引 1,000株以上 5枚	(京王ゴルフ練習場) 打ち放題又は入場料 ① 全日100円割引 ② 平日200円割引 1,000株以上 ①②各2枚 ※定期スクール入会で特典あり。	京王百草園 入園料20%割引 1,000株以上 4枚	京王フローラル ガーデン アンジェ 大人入園料100円 (通常500円を割引) 1,000株以上 4枚
京王高尾山温泉 / 極楽湯 入館料100円割引 1,000株以上 4枚	京王グループ カレンダー 引換券 年1回 (11月末送付の株主優待券に繰込み) 5,000株以上 1枚		



京王高尾山温泉 / 極楽湯



京王フローラルガーデン アンジェ

会社概要 (2017年3月31日現在)

会社設立 1948年6月1日
 本社所在地 〒206-8502 東京都多摩市関戸一丁目9番地1
 資本金 590億23百万円
 従業員数 2,497名

役員一覧 (2017年6月29日現在)

代表取締役会長 永田 正 取締役 高橋 温
 代表取締役社長 紅村 康 取締役 古市 健
 専務取締役 高橋 泰三 取締役 川杉 範秋
 常務取締役 丸山 荘 取締役 山本 護
 常務取締役 仲岡 一紀 取締役 駒田 一郎
 常務取締役 伊藤 俊司 取締役 川瀬 明伸
 取締役 越水陽太郎 取締役 保木久仁彦
 取締役 中島 一成 常勤監査役 黒岩 法夫
 取締役 南 佳孝 常勤監査役 水野 諭
 取締役 櫻井 俊樹 監査役 北村 敬子
 取締役 寺田雄一郎 監査役 金子 正志

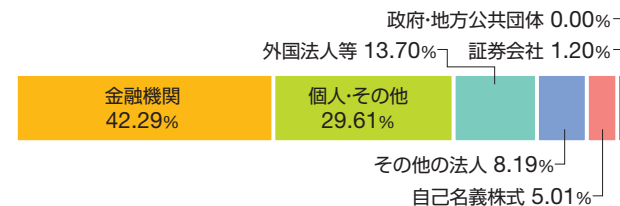
株式の状況 (2017年3月31日現在)

発行可能株式総数 1,580,230,000株
 発行済株式の総数 642,754,152株
 株主数 33,524名

大株主株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	30,708	5.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	30,410	5.0
太陽生命保険株式会社	29,310	4.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	18,889	3.1
三井住友信託銀行株式会社	18,241	3.0

(注1) 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除した株数に対する比率を表示しています。
 (注2) 当社は自己株式を32,196千株所有していますが、上記大株主からは除外しています。

株式分布状況 (2017年3月31日現在)



株主カレンダー



株主様向け 施設見学会のご案内

この企画は、株主様に当社および京王グループへのご理解を一層深めていただくことを目的として開催いたします。

見学先



コースNo.1 若葉台工場

※ヘルメット着用のうえ、およそ1kmの距離を歩いてご見学いただけます。

(前回の様子)



コースNo.2 京王れーるランド

(前回の様子)

※写真はイメージです

開催内容

コースNo	開催日	集合		解散		募集組数
		時刻	場所	時刻(予定)	場所	
①	2017年8月22日(火)	9:20	若葉台駅	12:00	若葉台工場正門	(20組) 40名
②-1	2017年8月23日(水)	13:00	京王れーるランド	15:00	京王れーるランド	(50組) 150名
②-2	2017年8月23日(水)	15:30	京王れーるランド	17:30	京王れーるランド	(50組) 150名

対象者

当社株主様

(2017年3月31日時点で1,000株以上保有の株主様)
 ・同伴者は株主様でなくても結構です。
 ・①のコースは1組2名様まで(小学生以上の方がご参加いただけます)。
 ・②のコースは1組3名様まで(年齢制限はございません)。

参加費

無料

(ただし、ご自宅～集合・解散場所間の往復交通費は参加者様のご負担とさせていただきます。)

応募要項

右記のとおり、はがきに必要事項をご記入のうえご応募ください。
 ・お申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。
 ・当選発表および見学内容の詳細は、**当選者様へのご案内発送をもって**代えさせていただきます。(2017年7月下旬発送予定)

応募締切

2017年7月14日(金)必着

注意事項

・本ページ右下の応募券(コピー不可)でいずれか1つのコースにお申込みいただけます。
 ・②のコースは②-1、②-2でお時間が異なりますのでご注意ください。
 ・②のコースは当日休館日のため、当選者様以外のご入場はできません。また、一部のコンテンツは抽選になる場合があります。
 ・ご記入内容に不備があると無効となります。
 ・抽選結果についてのお電話での確認はご遠慮ください。なお、当選した権利を他人へ譲渡することはできませんのでご了承ください。
 ・ご記入いただいた個人情報は、施設への入退館管理、今後のIR活動等、必要な範囲内でのみ利用させていただきます。
 ・荒天等、諸般の事情により内容が変更または中止となる場合がございます。なお、その場合は当選された株主様にご連絡をさしあげます。
 ・当日、当社にて撮影した写真等は当社の広報活動において使用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

62円切手

206-8502

東京都多摩市関戸一丁目9番地1

京王電鉄(株) 総務法務部 行

はがき表面

●参加希望コースNo. ①、②-1、②-2のいずれか1つ
 ●参加希望人数 ○名
 ●株主様のお名前(フリガナ)
 ●株主番号 ※1
 ●年齢
 ●郵便番号
 ●ご住所
 ●電話番号(日中のご連絡先)
 ●〔同伴の方のお名前(フリガナ)〕
 ●〔同伴の方の年齢〕
 ●応募券 貼付 ※2

はがき裏面 **見本**

※1 株主番号は本誌と同封の「配当金領収証」または「配当金計算書」に記載の9桁の数字です。
 ※2 本ページ右下の応募券を切り取りのうえ貼付してください。